



NCショット[®]M

(一材型ポリマーセメントモルタル)

【左官工法・吹付工法対応】コンクリート断面修復材

特長



荷姿：25kg紙袋

製品仕様

NCショットMは、細骨材として当社独自の球形化技術にて特殊加工した高炉水砕スラグ細骨材を配合したセメント系プレミックス(一材型)ポリマーセメントモルタルです。高炉水砕スラグ細骨材を配合することで材料がより緻密な構造となり、各種物性に優れ長期安定性を発揮するコンクリート構造物の断面修復材です。左官工法に加え、湿式吹付工法で施工が可能で、吹付工法時の材料のリバウンドやダレが少なく、吹付け後の左官仕上げ性にも優れ、良好な仕上げ面が得られます。

NCショットM	練水量	練り上がり量	標準施工面積(施工厚)	標準使用量
25kg/袋	左官工法 約3.1~3.5kg/袋	13.0ℓ	約0.87㎡(15mm厚)	1㎡=77袋
	吹付工法 約3.2~3.7kg/袋			

※弊社指定の亜硝酸リチウム系防錆剤を併用することが出来ます。(亜硝酸リチウム系防錆剤を併用する場合はお問い合わせください。)

試験成績表

<ご注意>

右記の試験結果は、試験方法によって定められた条件によって得られたデータであり、実際の現場での性能を保証しているものではありません。

(1) 左官工法 — 試験方法：NEXCO 試験法 416(左官工法による断面修復材の性能照査)

試験項目 [単位]	試験結果	基準値
硬化時間 [時間一分]	7-25	1時間以上
断面修復材の外観 (表面被覆なし)	温冷繰返し後 なし	均一でわれ、はかれ、ふくれのないこと
硬化収縮性 [%]	0.04 硬化に伴う発熱により反りかえりなし	0.05以下 硬化に伴う発熱により反りかえりがないこと
熱膨張性 [×10 ⁻⁶ /°C]	1.25	2.0以下
コンクリートとの付着性 [N/mm ²]	湿潤時	2.5
	耐アルカリ試験後 温冷繰返し後	2.1 2.2
表面被覆塗膜との付着性 [N/mm ²]	温冷繰返し後	2.2
圧縮強度 [N/mm ²]	45.6	補修設計で定めた設計基準強度以上であること

(2) 吹付工法 — 試験方法：NEXCO 試験法 432(吹付工法による断面修復材の性能照査)

試験項目 [単位]	試験結果	基準値
ひび割れ抵抗性	ひび割れは発生なし	幅0.05mm以上のひび割れが発生しないこと
コンクリートとの付着性 [N/mm ²]	材齢 28日	2.8
	振動試験後	1.6
振動試験	有害なひび割れやはく離はく落なし	有害なひび割れやはく離はく落がないこと
鉄筋背面への充填性	有害な空隙なし	有害な空隙がないこと
寸法安定性 [%]	-0.04	0.05以下
熱膨張性 [×10 ⁻⁶ /°C]	1.1	2.0以下
中性化抵抗性	中性化速度係数 0.56mm/√週	補修設計で定めた中性化速度係数と同等
凍結融解抵抗性	相対動弾性係数 [%]	101
	付着強度 [N/mm ²]	2.1
遮塩性	実効拡散係数 0.29cm ² /年	補修設計で定めた塩化物イオン拡散係数と同等
圧縮強度 [N/mm ²]	44.0	補修設計で定めた設計基準強度以上であること
静弾性係数 [KN/mm ²]	25.0	補修設計で定めた値と同等

塗厚別材料使用量

塗厚 (mm)	使用量 (kg/㎡)
10	19.25
20	38.50
30	57.75
50	96.25
積算比重	1.925

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	1306004
放散等級区分表示	F☆☆☆☆
問合せ先	http://www.nsk-web.org/

水濡れ厳禁 無石綿 業務用



左官工法



吹付工法

施工手順

吹付工法について
詳しくは施工要領書
をご確認ください。

※左官工法の場合

- 下地処理** 下地のぜい弱部分や硬化不良部、劣化部位等は除去し、健全な下地を露出させてください。
予め防錆処理や剥落防止措置等を行ってください。
※浮き・剥落の原因となりますので、下地の清掃は入念に行ってください。
- プライマー処理** 専用プライマーを施工面に塗布してプライマー処理を行ってください。
※ムラ無く丁寧に塗布してください。
- 調合** 下図の通りに調合し、モルタルミキサー等で練り残しのない様によく混練してください。
※外気温、水温等により可使時間や施工性が変わるため、施工性の確認を行いながら、規定水量の範囲内で調整してください。
※練置きは夏期40分、冬期60分以内とし、練足し、水を加えての練り戻しはしないでください。



- 施工** 施工面に対し、十分にコテ圧をかけてしごき塗りを行った後、追っかけにて塗り付けてください。一回の塗り付け厚さは壁面で15mm程度、天井面で10mm程度を限度としてください。
基準厚さに到達するまで数回に分けて施工を行ってください。
- 養生** 施工後、直射日光・風等を避け、必要に応じて、シート掛け養生等を行ってください。また、施工後、降雨・降雪の恐れがある場合にもシート掛け養生を行い、特に寒冷時には保温養生を行ってください。

注意事項

※本製品の仕様は予告なく変更する場合がありますので予めご了承ください。

1. 気温が5℃以下及び5℃以下になると予想される場合は、ジェットヒーター等による採暖措置を講じ、作業場の雰囲気温度を上げてください。
2. 酷暑時には、材料の練り上がり温度が概ね30℃以下になる様、練り水に冷水を用い、また寒冷時には、温水を用いる等の対策を講じてください。
3. 直射日光、風雨時にはシート掛けなど、十分な養生をしてください。
4. 材料の保管は、パレット等を利用し、地面（床）から離して室内など湿気・通風を避ける場所にしてください。
5. 固まったものの使用は避けてください。
6. 材料には練水の他、弊社が特に指定するもの以外は混入しないでください。
7. 本製品の品質保持期間は、製造後約6ヶ月です。



NCショットMは安全に正しくお使いください。



ISO 14001取得企業

施工要領・SDS等は別途ご請求ください

20260401.26